

防災対策特別委員会 次第

日 時 平成 24 年 1 月 23 日 (月)

午前 10 時

場 所 第 1 委員会室

【調査事項】

(1) 盛岡市の防災対策の現状と課題について

(2) その他

◎ 防災対策特別委員会 調査項目

- 1 災害に強いまちづくり
- 2 市民協働による防災対策
- 3 災害発生時における議員・議会の役割

盛岡市の防災対策の現状と課題について

平成 24 年 1 月 23 日
総務部 消防防災課

◎盛岡市の防災対策

1 自然災害対策の推進（施策 21）

(1) 消防防災施設維持管理事務

防災行政無線の維持管理を行う事務

- ・ 消防・救急無線は、平成 28 年 5 月 31 日までにデジタル化が必要
- ・ 旧盛岡市域は車載用の無線
- ・ 玉山区は同報系防災行政無線（アナログ、老朽化）
- ・ 同報系防災行政無線（不協和音や風，雨，雪等の影響もある）
- ・ テレビ，エリアメール，いわてモバイルメール，市のホームページ
- ・ 市内部の情報収集及び共有体制の充実に向けた体制の構築が急務

(2) 総合防災訓練実施事業

市民の防災意識の高揚，市と防災関係機関の連携強化を図り，大規模災害に備える訓練（阪神淡路大震災を契機に実施）

- ・ 大新小や西部公民館などを主会場に約 2,500 人参加（23 年 10 月）
- ・ 地域住民相互の安否確認，自主防による救出・救命訓練等参加型
- ・ 職場や学校，地域等の訓練で体験を
- ・ 繰り返し体験することが防災意識の向上や減災につながる
- ・ 周知等に工夫を加え，参加者の増を

(3) 防災施設整備事業

被災者・避難者用の備蓄品等の整備（阪神淡路大震災を契機に実施）

- ・ 被災者及び避難者数 1 万人を想定し備蓄品を整備
 - ・ アルファ米 3 万食（1 万人×3 食）を備蓄（賞味期限 5 年）
 - ・ 東日本大震災を反省し，毛布・アルファ米を分散備蓄
 - ・ 毛布 19 箇所増の 98 箇所，アルファ米 8 箇所増の 60 箇所に分散備蓄
- 《收容避難場所数》・・・（ ）内は他の收容避難場所との重複分を含む数

收容避難場所	災害時要援護者	外国人	合計
136 箇所	45 箇所	2 箇所	205 (287) 箇所
視覚障害者	火山災害時	洪水時	
1 箇所	2 (13) 箇所	19 (90) 箇所	

(4) 自主防災組織育成事業

自主防災組織を育成強化する事業

- ・ 自主防災組織の活動

平常時 → 防災知識の普及啓発活動や防災訓練

災害発生時 → 情報収集, 伝達, 初期消火, 救出, 救護, 避難誘導等

- ・ 自主防災推進員の配置 (平成 21 年 4 月～)

自主防災組織の結成促進と育成強化のため地域に派遣

(勉強会, 研修会, 防災訓練などで指導)

結成時には防災資器材を交付

《自主防災組織の組織率: 各年 4 月 1 日現在》

【単位: %】

年度	盛岡市	岩手県	宮城県	福島県	山形県	秋田県	青森県	全国平均
23	67.0	72.5	85.0	82.9	73.3	67.8	30.7	75.6
22	60.7	72.5	85.0	82.9	72.0	66.7	28.5	74.4
21	54.8	66.9	85.0	77.0	70.5	66.0	27.0	73.5

※岩手, 宮城, 福島 3 県は 23 年度未調査につき前年 (22 年) 数値を使用

(5) 水防事務事業

洪水や高潮などによる水害を警戒・防御し, 被害の軽減を図る事業

- ・ 河川の巡視や水防工法, 洪水時の避難誘導

- ・ 北上川上流盛岡地区合同水防訓練実行委員会

水防訓練実施 (7 市町村で組織, 事務局持ち回り)

23 年 9 月 18 日 渋民運動公園陸上競技場で開催 (約 400 人参加)

- ・ 水防計画の作成

- ・ 洪水に対処するための関係機関との連携や情報の共有

《盛岡市の過去の主な災害等》

【単位: 件】

浸水・土砂災害	地震	噴火活動	大火災	風害
21	15	14	9	9

※他の災害に比べて洪水や土砂崩れなどの大雨に起因する災害が多い

2 火災に強い消防体制の構築（施策 22）

(1) 消防団管理事務

消防団活動に必要な備品や被服購入など活動体制の充実を図るもの

- ・消防団（非常備の消防機関）
- ・消防団員（非常勤特別職の地方公務員）
- ・分団数 29，消防団員数 1,201 人（平成 24 年 1 月 1 日現在）
- ・消防団の特性（地域密着性，要員動員力，即時対応力）
- ・平常時の活動

訓練，点検，警戒警備（火災予防週間，年末年始等），各種研修参加

- ・行事（消防演習，消防出初式，消防操法訓練，水防訓練等）
- ・団員数の減少，平均年齢の上昇 ⇒ 団員確保対策

《平成 22 年度消防団出動実績》

【単位：人】

防火点検	訓練・講習	警戒警備	災害出動	合計
8,775	8,447	5,364	3,917	26,503

(2) 消防施設等整備事業（常備消防）

(3) 防災まちづくり事業

消防施設の整備や消防ポンプ自動車等の整備を行うもの

- ・コミュニティ消防センター，消防屯所の建設
寺林消防屯所（24 年 3 月完成予定）
（仮称）飯岡地区コミュニティ消防センター（平成 24 年度建設予定）
合併建設計画による今後の予定（外山消防屯所，町村消防屯所）
計画的な建て替えが必要（老朽化対応）
- ・消防ポンプ自動車（23 年度購入分）
ポンプ自動車 1 台，小型動力ポンプ付積載車 2 台，小型動力ポンプ付軽積載車 1 台（特別な装備が必要なため高額 ⇒ 更新台数限られる）

(4) 水道事業負担金事務

公設消火栓の設置等に係る経費を，水道事業者に支出するもの

- ・消防水利（消防活動を行う際の水利施設）
消火栓，防火水槽，河川，池，海，湖，井戸等
- ・消防水利に必要な能力
常時貯水量が 40 立方メートル以上又は取水可能水量が毎分 1 立方メートル以上であり，かつ，連続 40 分以上の給水能力を有するもの
- ・防火対象物までの距離
防火対象物から消防水利までは一定以内の距離でなければならない。
- ・盛岡市の消防水利の基準数
基準数 4,885 箇所に対し，4,742 箇所整備（充足率 97.1%）
この基準数は 3 年ごとに見直し。（平成 24 年度に変更）
- ・消火栓の種類（地上式，地下式）
積雪時は地上式消火栓が見つけやすく，迅速な消火活動にもつながる

盛岡地区広域消防組合の概要

[平成23年4月1日現在]

1 組合の設立

昭和45年10月1日

2 組合の沿革

昭和44年 8月8日	盛岡地区広域市町村圏の設定 盛岡地区広域市町村圏協議会の設立
昭和45年10月1日	盛岡地区広域行政事務組合の設立 現在に至る。
昭和46年 8月1日	常備消防業務の開始(管轄区域12市町村)
平成23年 4月1日	組合名称を「盛岡地区広域行政事務組合」から改称

3 組合の構成市町村等

(1) 構成市町村

2市5町1村(盛岡市、八幡平市、岩手郡、紫波郡)

盛岡市 八幡平市 雫石町 葛巻町 岩手町 滝沢村 紫波町 矢巾町

(2) 面積

3,641.90 km²

(3) 人口

489,492人 (平成17年国勢調査)

4 組合の共同処理事務

常備消防に関する事務

5 組合の議会

(1) 議員の定数

16人

(2) 議員の選出

① 構成市町村の長

8人(ただし、管理者、副管理者に選出された市町村にあつては、当該市町村の副市町村長)

② 構成市町村の議会議員のうちから選出

8人

(3) 議員の任期

当該市町村の長、副市長村長又は議会議員の任期

(4) 定例議会

年2回(10月、2月)

6 組合の執行機関

(1) 管理者

盛岡市長を充てる。

(2) 副管理者

盛岡市を除く市町村長の互選

(3) 会計管理者

盛岡市会計管理者を充てる。

(4) 監査委員

2人（識見者、組合議会議員 各1人）

7 組合経費の分担割合

(1) 事務局及び消防本部にかかる運営経費

均等割 10分の2、市町村人口割 10分の8

(2) 各消防署所にかかる運営経費、施設整備費及び職員給与費

消防署所が所在する当該市町村の負担

8 予算規模（平成23年度当初予算）

5,333,039千円

（歳入内訳）

分担金及び負担金	5,170,904千円	(97.0%)
使用料及び手数料	3,830千円	(0.1%)
国庫支出金	22,424千円	(0.4%)
財産収入	1千円	(-)
繰越金	1千円	(-)
諸収入	58,479千円	(1.1%)
組合債	77,400千円	(1.4%)

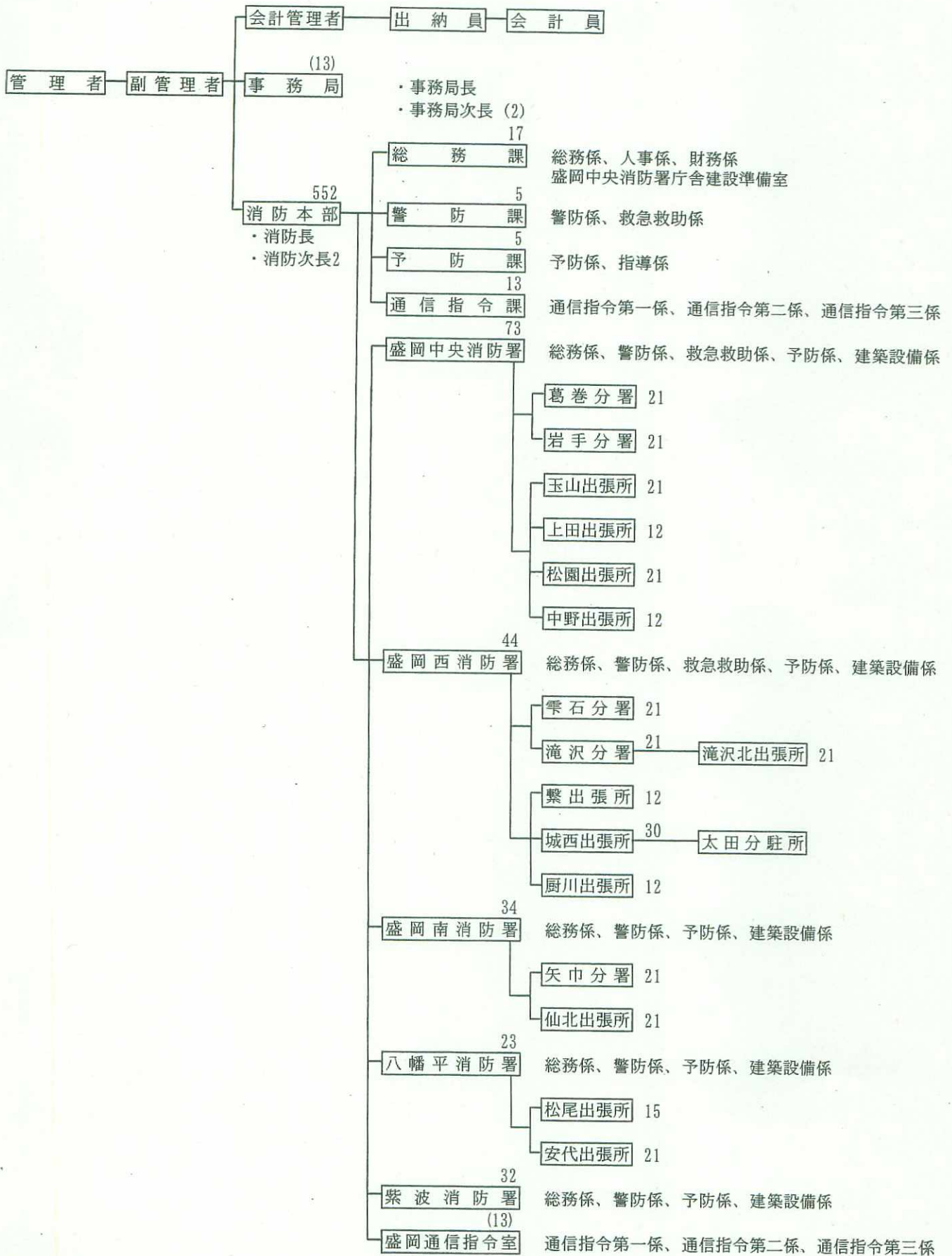
（歳出内訳）

議会費	3,098千円	(0.1%)
総務費	17,724千円	(0.3%)
消防費	5,165,068千円	(96.9%)
公債費	146,149千円	(2.7%)
予備費	1,000千円	(-)

9 職員数

消防職員 552人

盛岡地区広域消防組合組織図



※ () 内は兼務職員

平成23年の火災概況

1 火災の概況

年 等		平成23年	平成22年	増 減 数	増減率
区 分		(A)	(B)	(A) - (B) = (C)	(C) / (B) (%)
出 火 件 数	計	107	102	5	4.9
	建 物	81	75	6	8.0
	林 野	4	4	0	0.0
	車 両	14	12	2	16.7
	そ の 他	8	11	△ 3	△ 27.3
焼 損 棟 数		131	95	36	37.9
建物焼損床面積(m ²)		7,501	3,238	4,263	131.7
林野焼損面積(a)		20	174	△ 154	△ 88.5
死 者 数	計	8 (2)	12 (5)	△ 4 (△3)	△ 33.3
	放 火 自 殺	0 (0)	6 (2)	△ 6 (△2)	△ 100.0
	そ の 他	8 (2)	6 (3)	2 (△1)	33.3
負 傷 者 数		26	11	15	136.4
り 災 世 帯 数		63	59	4	6.8
り 災 人 員		147	156	△ 9	△ 5.8
出 火 率		2.2	2.1	0.1	—

注 () 内の数値は、65歳以上の死者数の再掲を表す。

2 出火原因別の出火件数

平成23年				平成22年			
出火原因	件数	割合(%)		出火原因	件数	割合(%)	
第1位	ストーブ	14 (1)	13.1	第1位	放火・放火の疑い	22 (6)	21.6
第2位	たばこ	8 (1)	7.5	第2位	こんろ	12	11.8
第2位	電灯等の配線	8 (1)	7.5	第3位	たばこ	10 (1)	9.8
第4位	こんろ	7	6.5	第4位	火入れ	6	5.9
第5位	配線器具	6	5.6	第5位	ストーブ	5 (4)	4.9

注 () 内の数値は、死者数を表す。

3 市町村別の出火件数及び出火率

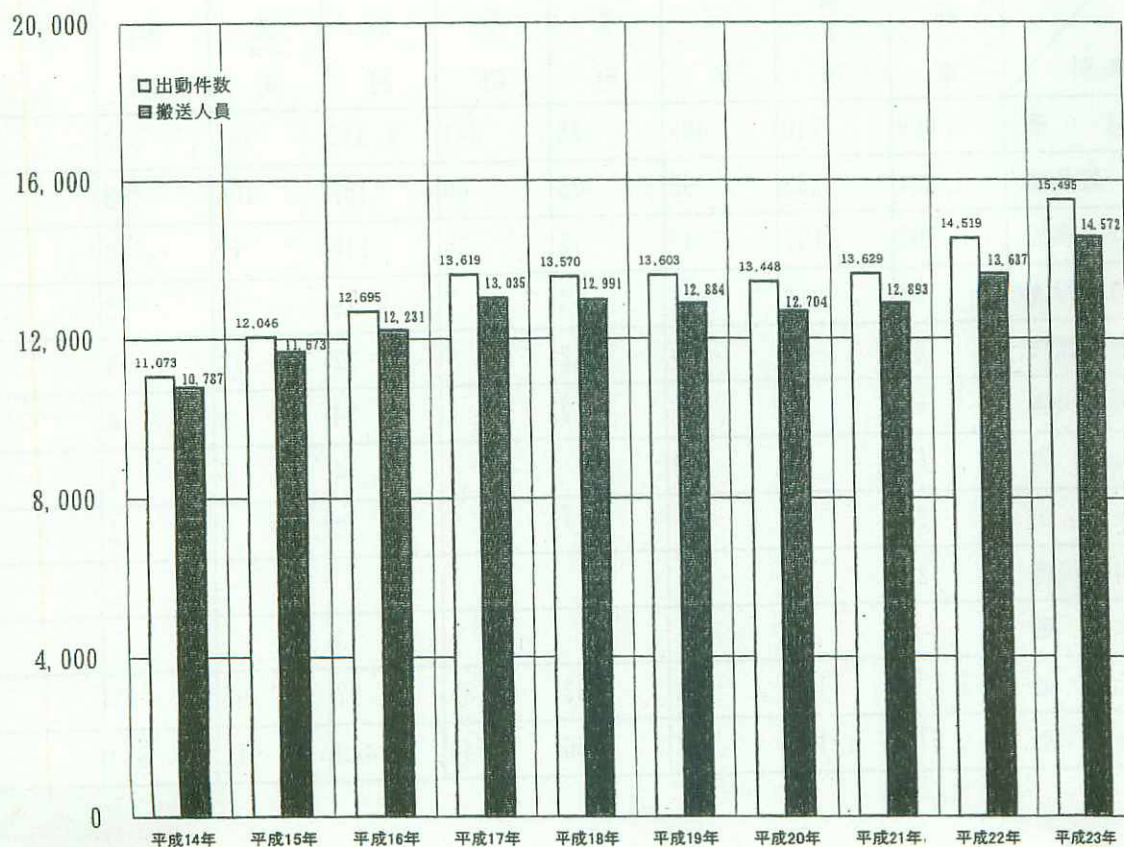
市町村	出 火 件 数			出 火 率		
	平成23年	平成22年	増 減	平成23年	平成22年	増 減
盛岡市	57	54	3	1.9	1.8	0.1
八幡平市	8	11	△ 3	2.7	3.7	△ 1.0
雫石町	3	4	△ 1	1.6	2.2	△ 0.6
葛巻町	0	4	△ 4	0.0	5.3	△ 5.3
岩手町	8	6	2	5.1	3.8	1.3
滝沢村	11	11	0	2.0	2.1	△ 0.1
紫波町	11	8	3	3.2	2.3	0.9
矢巾町	9	4	5	3.3	1.5	1.8
合 計	107	102	5	2.2	2.1	0.1

平成23年の救急活動状況

1 市町村別救急出動件数・搬送人員

区分	市町村	盛岡市	八幡平市	雫石町	葛巻町	岩手町	滝沢村	紫波町	矢巾町	合計
		出動件数	23年	9,574	1,179	747	266	544	1,440	912
	22年	8,913	1,116	676	236	530	1,328	884	836	14,519
	増減	661	63	71	30	14	112	28	△3	976
搬送人員	23年	8,963	1,137	693	256	523	1,350	868	782	14,572
	22年	8,283	1,055	654	224	506	1,261	860	794	13,637
	増減	680	82	39	32	17	89	8	△12	935

2 過去10年間の出動件数及び搬送人員の推移



3 事故種別救急出動件数

年等 種別	平成 23 年		平成 22 年	
	出動件数	割合 (%)	出動件数	割合 (%)
急病	9,817	63.4	9,247	63.7
一般負傷	1,954	12.6	1,740	12.0
交通事故	1,257	8.1	1,233	8.5
自損行為	286	1.8	309	2.1
運動競技	168	1.1	145	1.0
労働災害	121	0.8	101	0.7
加害	74	0.5	63	0.4
火災	31	0.2	12	0.1
自然災害	21	0.1	1	0.0
水難	8	0.1	14	0.1
その他	1,758	11.3	1,654	11.4
合計	15,495	100.0	14,519	100.0

注：その他の内訳は、転院及び通常分娩等である。

4 市町村別事故種別救急出動件数

市町村 種別	盛岡市	八幡平市	雫石町	葛巻町	岩手町	滝沢村	紫波町	矢巾町	合計
急病	6,009	710	486	138	341	1,012	588	533	9,817
一般負傷	1,221	182	92	25	68	157	106	103	1,954
交通事故	792	107	47	13	25	110	77	86	1,257
自損行為	194	14	13	4	7	19	13	22	286
運動競技	67	37	9	2	9	22	13	9	168
労働災害	64	20	6	2	5	14	6	4	121
加害	58	1	2		1	4	7	1	74
火災	24					2	3	2	31
自然災害	20						1		21
水難	4					3	1		8
その他	1,121	108	92	82	88	97	97	73	1,758
合計	9,574	1,179	747	266	544	1,440	912	833	15,495

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震
及び津波に伴う消防活動の状況

盛岡地区広域消防組合消防本部

1 地震の概要(気象庁及び盛岡地方気象台発表)

- (1) 発生日時 平成23年3月11日(金) 14時46分ころ
- (2) 震央地名 三陸沖(北緯38.1度、東経142.9度、牡鹿半島の東南東130km付近) (暫定値)
- (3) 震源の深さ 24km
- (4) 規模 マグニチュード9.0
- (5) 最大震度 震度7 宮城県栗原市
- (6) 県内の震度(震度6弱)
大船渡市、釜石市、滝沢村、矢巾町、花巻市、一関市、奥州市
- (7) 広域内の震度(震度4以上)
 - ア 震度6弱 滝沢村鶴飼、矢巾町南矢幅
 - イ 震度5強 盛岡市山王町、玉山区蕨川及び渋民、八幡平市田頭
 - ウ 震度5弱 盛岡市馬場町、雫石町千刈田、葛巻町葛巻元木、岩手町五日市、八幡平市大更及び野駄、紫波町日詰
 - エ 震度4 葛巻町消防分署及び役場、八幡平市叭田
- (8) 津波 3月11日 14時49分 大津波警報発表

	最大波(検潮所での観測値)		
宮古	3月11日	15時26分	8.5m以上
釜石	3月11日	15時21分	4.1m以上
大船渡	3月11日	15時18分	8.0m以上

- ※ 3月12日 20時20分 津波警報に切替
- 3月13日 7時30分 津波注意報に切替
- 3月13日 17時58分 津波注意報解除

(9) 最大余震

- ア 発生日時 平成23年4月7日(木) 23時32分ころ
- イ 震央地名 宮城県沖(北緯38.2度、東経142.0度、牡鹿半島の東40km付近)
- ウ 震源の深さ 66km
- エ 規模 マグニチュード7.1(暫定値)
- オ 最大震度 震度6弱 福島県いわき市、中島町、古殿町、茨城県銚田市
- カ 広域内の震度(震度4以上)

- ・ 震度6弱 矢巾町南矢幅
- ・ 震度5強 盛岡市玉山区藪川、八幡平市田頭
- ・ 震度5弱 盛岡市山王町、馬場町及び玉山区洪民、紫波町日詰
- ・ 震度4 雫石町千刈田、葛巻町葛巻元木及び消防分署、八幡平市大更

2 盛岡広域の被害の状況（3月11日発生分）

人的被害 (救急搬送)		7人	盛岡市5人、雫石町1人、紫波町1人
物的 被害	建 物	416棟	住 家217棟（全壊1、半壊6、一部損壊210） 非住家199棟
	その他	75件	道路10、その他65（ブロック塀の倒壊など）
火 災		2件	盛岡市1（負傷者1人）、岩手町1

※ 詳細は、別紙1「平成23年東北地方太平洋沖地震被害状況一覧表」のとおり

3 県内消防機関の被害の状況

(1) 被災消防本部（沿岸地区5消防本部）

- ア 宮古地区広域行政組合消防本部（以下「宮古消防本部」という。）
- イ 釜石大槌地区行政事務組合消防本部（以下「釜石大槌消防本部」という。）
- ウ 久慈広域連合消防本部（以下「久慈消防本部」という。）
- エ 大船渡地区消防組合消防本部（以下「大船渡消防本部」という。）
- オ 陸前高田市消防本部

(2) 被害の状況（常備消防関係）

	職員（人）	消防車両（台）	消防庁舎
宮古消防本部	4（191）	7（38）	2（7）
釜石大槌消防本部	3（108）	15（22）	3（4）
久慈消防本部	—	—	1（6）
大船渡消防本部	—	—	1（4）
陸前高田市消防本部	1（33）	2（7）	1（1）

※ 別紙2「沿岸地区消防本部の被災状況」及び別紙3「消防職員等被災状況」のとおり

4 盛岡消防本部の活動

(1) 警防活動本部の状況

- 3月11日 14時46分（二次配備・当直体制）
- 3月28日 17時00分（一次配備に切替・当直体制の継続）
- 4月12日 17時00分（当直体制の廃止）
- 4月28日 17時15分（通常体制に切替）

(2) 被災消防本部への応援

ア 派遣状況

派遣先消防本部	派遣期間	延べ派遣隊数	延べ派遣人員	備考
宮古消防本部	3月11日から 4月9日まで	132隊	499人	指揮隊、救助隊 救急隊、支援隊
久慈消防本部	3月12日から 3月28日まで	44隊	212人	消火隊(2)
計		176隊	711人	

※ 詳細は、別紙4「盛岡消防本部の応援隊派遣状況」のとおり

イ 活動内容

活動場所	活動状況		
	区分	出動件数等	搬送人員等
宮古市	火災	1件	
	救急	85件	79人
	救助	11件	20人
野田村	救助	17日間の検索活動、発見なし	

※ 別紙5-1、5-2「盛岡消防本部の応援隊活動状況」のとおり

(3) 岩手県消防応援活動調整本部（県庁）への派遣

ア 派遣期間 3月11日から4月25日まで

イ 派遣人員 延べ100人

ウ 活動内容 指揮支援部隊の活動補助に当たるほか、岩手県内緊急消防援助隊の活動態勢縮小に伴い、指揮支援部隊の名古屋市消防局が帰隊し、4月1日以降、指揮支援部隊代行として活動しました。

※ 詳細は、別紙6「岩手県消防応援活動調整本部（県庁）への派遣状況」のとおり

5 県内消防相互応援活動の状況

(1) 初動対応（被災消防本部以外の7消防本部の発災当日の出動状況）

	出動 隊数	出動 人員		出動 隊数	出動 人員
盛岡消防本部	7	30	北上消防本部	2	6
一関市消防本部	7	21	遠野市消防本部	3	10
奥州金ヶ崎消防本部	3	8	二戸消防本部	5	14
花巻市消防本部	6	20	合計	33	109

※ 詳細は、別紙7-1「岩手県内応援出動状況（初動対応）」のとおり

(2) 応援活動の期間

応援先消防本部	応援消防本部	活動期間
宮古消防本部	盛岡消防消防本部	3月11日から4月9日まで
釜石大槌消防本部	花巻市消防本部	3月11日から5月1日まで
	北上消防本部	
	遠野市消防本部	
久慈消防本部	盛岡消防本部	3月11日から3月28日まで
	二戸消防本部	
大船渡消防本部	奥州金ヶ崎消防本部	3月11日から4月13日まで
陸前高田市消防本部	一関市消防本部	3月11日から5月10日まで

(3) 活動状況

応援先消防本部	応援消防本部	消火活動 件数	救急搬送 人員	救助人員
宮古消防本部	盛岡消防本部	1	79	20
釜石大槌消防本部	花巻市消防本部	1	292	-
	北上消防本部			
	遠野市消防本部			
久慈消防本部	盛岡消防本部	-	2	-
	二戸消防本部			
大船渡消防本部	奥州金ヶ崎消防本部	-	52	60
陸前高田市消防本部	一関市消防本部	-	100	2

※ 詳細は、別紙7-2「岩手県内応援隊の活動状況」のとおり

6 緊急消防援助隊の活動状況

緊急消防援助隊の活動状況は、次のとおりです。

活動地区	活動隊	活動期間	救出人員 (うち生存者)
活動調整本部	【名古屋指揮支援部隊】	3/12~4/1	
久慈地区	【浜松指揮支援隊】 石川・栃木・青森・長崎・佐賀・沖縄	3/12~3/28	8人(0人)
宮古地区	【横浜指揮支援隊】秋田	3/12~4/4	81人(15人)
釜石地区	【堺指揮支援隊】大阪・大分・愛媛	3/13~4/11	185人(2人)
大船渡地区	【大阪指揮支援隊】山形・高知	3/12~3/30	32人(8人)
陸前高田地区	【東京指揮支援隊】 福井・千葉・埼玉・宮崎	3/12~3/30	165人(1人)
計	22都府県		471人(26人)
航空部隊	23機(防災ヘリ12機・消防ヘリ11機)		

※ 別紙8「岩手県内緊急消防援助隊の活動状況」のとおり

7 被災消防本部に対する消防機械器具等の支援活動

被災消防本部が大震災により失った車両やホース等について、県内消防本部及び県外消防本部に対して支援の協力を求めるとともに、盛岡消防本部からもホース等を被災消防本部に支援しました。

(1) 支援消防機械器具等の配送状況

- 1回目 3月16日 宮古消防本部、久慈消防本部
- 2回目 3月18日 (岩手県消防学校に依頼)
- 3回目 3月19日 宮古消防本部
- 4回目 3月22日 宮古消防本部(秋田県隊)
- 5回目 4月1日 釜石大槌消防本部、大船渡消防本部、陸前高田市消防本部
- 6回目 4月18日 釜石大槌消防本部、陸前高田市消防本部
- 7回目 4月21日 陸前高田市消防本部
- 8回目 4月26日 釜石大槌消防本部、大船渡消防本部、陸前高田市消防本部
- 9回目 4月28日 陸前高田市消防本部
- 10回目 5月30日 久慈消防本部

(2) 消防機械器具等の支援状況

別紙9-1「消防機械器具等の支援状況」及び別紙9-2「その他の物資の支援状況」のとおり

平成23年東北地方太平洋沖地震被害状況一覧表

H23.6.30 現在

	人的被害					住家の被害										非住家の被害		その他の被害							り災者		出動延べ人員			火災		
	死者	行方不明	負傷者			棟数					世帯数及び人員					官公庁・学校・病院 倉庫・車庫・事務所等		道路	橋梁決壊	堤防決壊	鉄道不通	崖くずれ	通信被害	その他の被害	り災世帯	り災人員	出動延べ人員	消防職員 出動延べ人員	出動延べ人員 消防団員	件数	焼損程度	負傷者数
			重傷者	軽傷者	計	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水																	
						世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員																	
中央消防署	中央本署						13									79	147									79	147	52				
	葛巻分署																															
	岩手分署																												17	1	ぼや	
	玉山出張所						3										3	9							1	3	9	35				
	上田出張所						5										5	12							1	5	12	29				
	松園出張所						8										8	22							1	8	22	40	1	全焼	1	
	中野出張所						5										6	9							1	6	9	17	4			
小計						34										101	199							4	101	199	190	4	2	1		
西消防署	西本署			2	2		1	39			6	6	166	433												20	172	439	346			
	雫石分署			1	1			2					2	3												1	2	3	18			
	滝沢分署					1	1	27			1	3	1	3	33	94										13	35	100	82			
	滝沢北出張所						4	24					4	9	46	89										7	50	98	73			
	繫出張所																												23			
	城西出張所			3	3			10							10	26										5	10	26	104			
	厨川出張所							5							54	160										7	54	160	57			
小計			6	6	1	6	107			1	3	11	18	311	805										53	323	826	703				
南消防署	南本署						5							5	19											1	5	19	49			
	矢巾分署						35							36	131											3	36	131	112			
	仙北出張所																									2		3				
	小計						40							41	150											6	41	150	164			
八幡平消防署	八幡平本署						1							1	4											1	4	9				
	松尾出張所						1							1	5											1	5	2				
	安代出張所																												6			
	小計						2							2	9											2	9	17				
紫波消防署			1	1		27							27	77												2	27	77	90			
盛岡市計			5	5		1	93			6	6	336	837												39	342	843	755	4	1	1	
広域計			7	7	1	6	210			1	3	11	18	482	1240											65	494	1261	1164	4	2	1

沿岸地区消防本部の被災状況

	職員(人)			消防車両(台)			消防庁舎 (上段は被災前)						
	被災前	死亡等	被災後	車種	被災前	損壊等		被災後					
宮古消防本部	191	4	187	ポンプ車(水槽付含む。)	11	1	10	7 消防署所					
				はしご車(屈折含む。)	1		1						
				化学車	1		1	山田消防署 1階使用不能 田老分署 全壊					
				救助工作車	2		2						
				救急車(高規格含む。)	10	2	8						
				指揮車	3		3						
				広報車	9	4	5						
				その他車両	1		1						
				計	38	7	31						
釜石大槌消防本部	108	3	105	ポンプ車(水槽付含む。)	6	4	2	4 消防署所					
				はしご車(屈折含む。)	1		1						
				化学車	2	2		小佐野出張所以外 3署所が損壊					
				救助工作車	1	1							
				救急車(高規格含む。)	5	2	3						
				指揮車	3	3							
				広報車	1	1							
				その他車両	3	2	1						
				計	22	15	7						
久慈消防本部	142		142	ポンプ車(水槽付含む。)	8		8	6 消防署所					
				はしご車(屈折含む。)	1		1						
				化学車	2		2	野田分署 1階損壊					
				林野工作車	1		1						
				救助工作車	1		1						
				救急車(高規格含む。)	7		7						
				指揮車	2		2						
				広報車	5		5						
				計	27		27						
大船渡消防本部	88		88	ポンプ車(水槽付含む。)	5		5	4 消防署所					
				はしご車(屈折含む。)	1		1						
				化学車	1		1	綾里分遣所 全壊					
				救助工作車	1		1						
				救急車(高規格含む。)	5		5						
				指揮車	2		2						
				計	15		15						
				陸前高田市消防本部	33	1	32		ポンプ車(水槽付含む。)	3		3	1 消防署
									はしご車(屈折含む。)				
化学車								全壊					
救助工作車													
救急車(高規格含む。)	3	1	2										
指揮車	1	1											
計	7	2	5										

別紙3

消防職員等被災状況

(財)岩手県消防協会調べ 平成23年5月11日現在

	洋野町			久慈市			野田村			普代村			田野畑村			岩泉町		
	死者	行方不明者	負傷者	死者	行方不明者	負傷者	死者	行方不明者	負傷者	死者	行方不明者	負傷者	死者	行方不明者	負傷者	死者	行方不明者	負傷者
消防職員																		
消防団員						2	3						2	2				
婦人消防協力隊														1	1			
計						2	3						2	3	1			

	宮古市			山田町			大槌町			釜石市			大船渡市			陸前高田市			合計		
	死者	行方不明者	負傷者	死者	行方不明者	負傷者	死者	行方不明者	負傷者	死者	行方不明者	負傷者	死者	行方不明者	負傷者	死者	行方不明者	負傷者	死者	行方不明者	負傷者
消防職員	4						2			1							1		7	1	
消防団員	6	12	11	4	5	1	9	7		9	3		2	1		40	10		75	40	14
婦人消防協力隊					6		1	1		3	1								4	9	1
計	10	12	11	4	11	1	12	8		13	4		2	1		40	11		86	50	15

1
∞
1

盛岡消防本部の応援隊派遣状況

派遣期間:平成23年3月11日～4月9日(30日間)

派遣先	応援隊	1次		2次		3次		4次		5次		6次		7次		8次		9次		10次		総数(延べ)	
		3/11～3/13		3/13～3/16		3/16～3/19		3/19～3/22		3/22～3/25		3/25～3/28		3/28～3/31		3/31～4/3		4/3～4/6		4/6～4/9		総数	人数
		隊数	人数	隊数	人数	隊数	人数	隊数	人数	隊数	人数	隊数	人数	隊数	人数	隊数	人数	隊数	人数	隊数	人数		
宮古消防本部	指揮隊	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1	2	1	2	/	/	/	/	/	/	132	499
	救助隊	1	5	1	5	1	5	1	5	1	5	1	5	1	5	/	/	/	/	/	/		
	救急隊	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3		
	後方支援隊	1	5	1	5	1	5	1	5	1	5	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3		
	小計	4	17	4	17	4	17	4	17	4	17	4	13	4	13	2	6	2	6	2	6		
消久防本部 慈	消火隊	3/12～3/13		2	10	2	10	2	10	2	10	2	8	/	/	/	/	/	/	/	/	44	212
		2	10																				
合計		6	27	6	27	6	27	6	27	6	27	6	21	4	13	2	6	2	6	2	6	176	711

盛岡消防本部の応援隊活動状況
(活動場所:宮古市)

活動期間:3月11日~4月9日(30日間)

出動種別 月日	火災	救急		救助		警戒	救助 (検索)
		件数	人員	件数	人員		
3月11日		2	1	2	6		
3月12日		2	3	6	13		
3月13日		5	3				1
3月14日		3	2				
3月15日		5	4				1
3月16日		3	2				1
3月17日		1	3				1
3月18日		7	6	1			
3月19日		3	3				
3月20日		3	3				
3月21日	1	5	5			1	
3月22日		2	2				
3月23日		3	3				
3月24日		3	4			1	
3月25日		1	1				
3月26日		2	2	1	1		
3月27日		5	3	1			
3月28日		2	2				
3月29日		1	1				
3月30日		3	2			1	
3月31日		2	2			1	
4月1日		3	3				
4月2日		1	1				
4月3日		3	3				
4月4日							
4月5日		3	3				
4月6日		5	5				
4月7日		4	4				
4月8日		2	2				
4月9日		1	1				
合計	1	85	79	11	20	4	4

盛岡消防本部の応援隊活動状況
 (活動場所:野田村)

活動期間:3月12日~3月28日
 (17日間)

出動件数 月日	救 助(検 索)	
	件数	人員
3月12日	1	
3月13日	1	
3月14日	1	
3月15日	1	
3月16日	1	
3月17日	1	
3月18日	1	
3月19日	1	
3月20日	1	
3月21日	1	
3月22日	1	
3月23日	1	
3月24日	1	
3月25日	1	
3月26日	1	
3月27日	1	
3月28日	1	
合 計	17	0

別紙6

岩手県消防応援活動調整本部(県庁)への派遣状況

(人)

月日	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15	3/16	3/17	3/18	3/19	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	小計
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
日中				2	2	2	2	2				2			/
夜間	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
計	2	2	2	4	4	4	4	4	2	2	2	4	2	2	40

※ 日中、夜間の一括記載は、24時間対応の2人派遣である。

月日	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	小計
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
日中															28
夜間	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

月日	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	小計
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
日中					2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	26
夜間	2	2	2	2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	

※ 4/12以降、日中のみの対応となり、午前、午後各1人の派遣となる。また、土日は日直1人対応の派遣となる。

月日	4/22	4/23	4/24	4/25	小計	総数
曜日	金	土	日	月		
日中	2	1	1	2	6	100

岩手県内応援出動状況(初動対応)

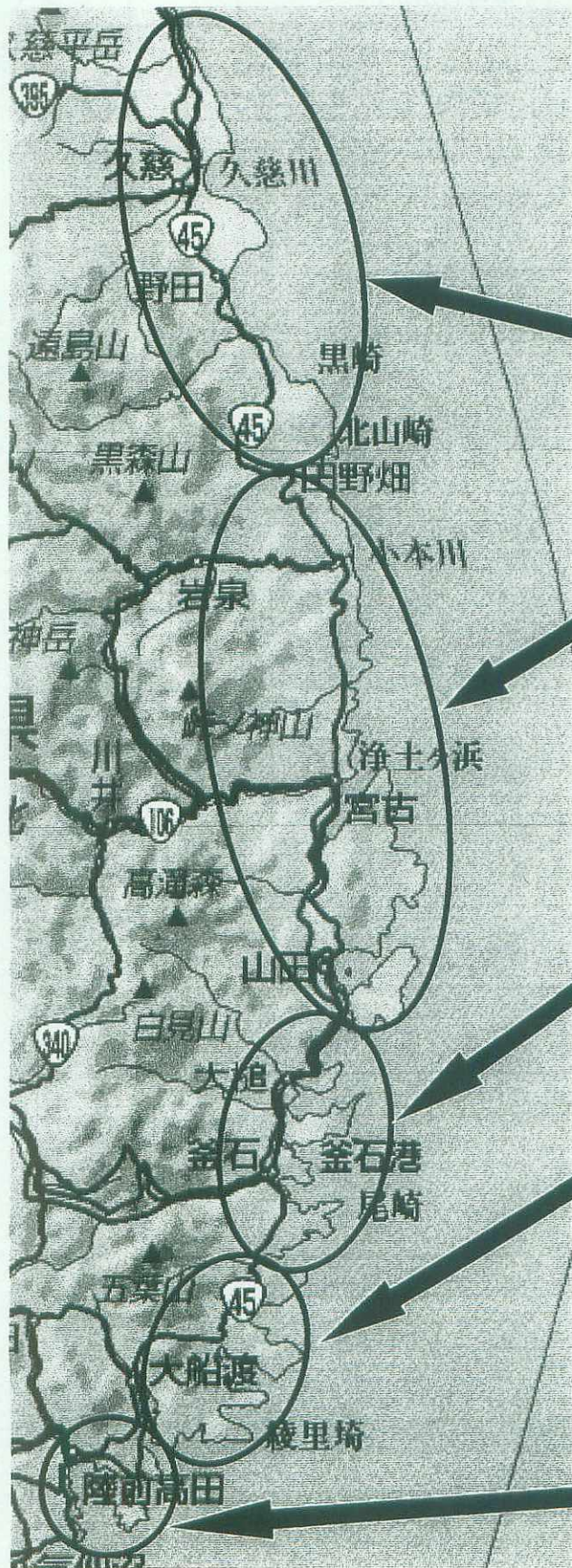
応援消防本部	応援先消防本部	活動場所 (市町村別)	出動隊	隊数	人員
盛岡消防本部	宮古消防本部	宮古市	指揮隊	1	4
			救助隊	1	5
			救急隊	1	3
			支援隊	1	5
	久慈消防本部	野田村	消火隊	2	10
		花巻空港 (SCU)	救急隊	1	3
一関市消防本部	陸前高田市消防本部	陸前高田市	指揮隊	1	3
			救助隊	1	5
			救急隊	1	3
			支援隊	2	5
	(宮城県) (気仙沼本吉消防本部)	(気仙沼市)	救急隊	1	3
			給水隊	1	2
奥州金ヶ崎 消防本部	大船渡消防本部	大船渡市	救助隊	1	3
			救急隊	1	3
			支援隊	1	2
花巻市消防本部		花巻空港 (SCU)	指揮隊	1	8
			救急隊	3	9
			支援隊	2	3
北上消防本部	釜石大槌消防本部	釜石市	救急隊	1	4
	遠野市消防本部	遠野市	支援隊	1	2
遠野市消防本部	釜石大槌消防本部	釜石市 大槌町	救急隊	1	3
			消火隊	1	5
			支援隊	1	2
二戸消防本部	久慈消防本部	野田村	指揮隊	1	2
			救急隊	2	6
			消火隊	1	4
			支援隊	1	2
合 計				33	109

※ 一関～気仙沼市への給水隊応援は、3日間出動・10t水槽車で計20回のピストン輸送を実施した。

※ SCU(Staging care unit): 空港(航空部隊集結場所)等に設置される臨時医療施設をいう。

岩手県内応援隊の活動状況

(平成23年3月11日～5月10日)



【岩手県内応援隊】 (3/11～5/10)

《延べ総数》	《消火活動》	《救急活動》	《救助活動》
469 隊	2 件	532 件	14 件
1,609 人		525 人	82 人

【久慈消防本部】 (3/11～3/28)
(盛岡消防本部、二戸消防本部)

《総 数》	《消火活動》	《救急活動》	《救助活動》
84 隊	0 件	2 件	0 件
369 人		2 人	0 人

【宮古消防本部】 (3/11～4/9)
(盛岡消防本部)

《総 数》	《消火活動》	《救急活動》	《救助活動》
132 隊	1 件	85 件	11 件
499 人		79 人	20 人

【釜石大槌消防本部】 (3/11～5/1)
(花巻市消防本部、北上消防本部、遠野市消防本部)

《総 数》	《消火活動》	《救急活動》	《救助活動》
103 隊	1 件	297 件	0 件
313 人		292 人	0 人

【大船渡消防本部】 (3/11～4/13)
(奥州金ヶ崎消防本部)

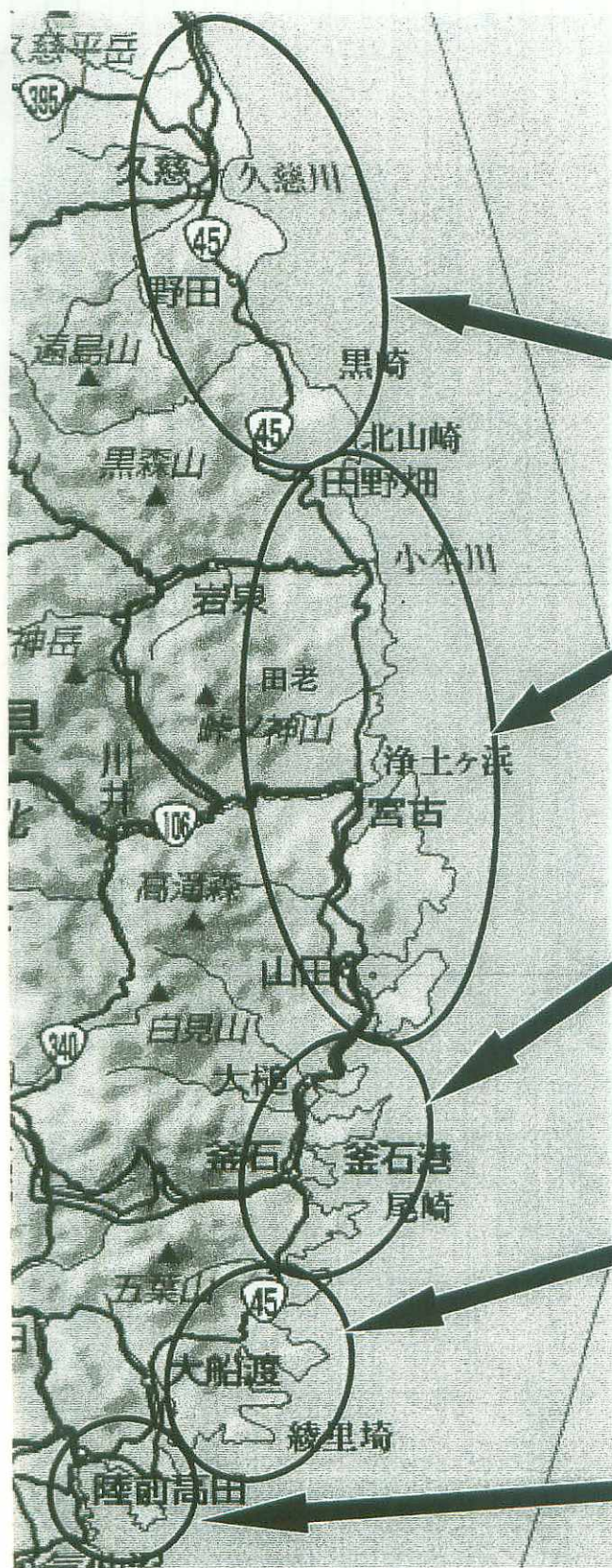
《総 数》	《消火活動》	《救急活動》	《救助活動》
58 隊	0 件	44 件	1 件
153 人		52 人	60 人

【陸前高田市消防本部】 (3/11～5/10)
(一関市消防本部)

《総 数》	《消火活動》	《救急活動》	《救助活動》
92 隊	0 件	104 件	2 件
275 人		100 人	2 人

岩手県内緊急消防援助隊の活動状況

(平成23年3月11日～4月11日)



【活動調整本部】名古屋指揮支援部隊(3/12～4/1)

《延べ総数》 《救出人員》

4,699 隊 (うち本部 21 隊) 生存 26 人
17,226 人 (うち本部 94 人) 死亡 445 人

【久慈地区】 浜松指揮支援隊 (3/12～28)

(石川、栃木、青森、長崎、佐賀及び沖縄各県隊)

《総数》 《救出人員》

1,265 隊 生存 0 人
4,651 人 死亡 8 人

【宮古地区】 横浜指揮支援隊 (3/12～4/4)

(秋田県隊)

《総数》 《救出人員》

740 隊 生存 15 人
2,340 人 死亡 66 人

【釜石地区】 大阪・堺指揮支援隊 (3/13～4/11)

(大阪府、大分県及び愛媛県隊)

《総数》 《救出人員》

1,077 隊 生存 2 人
3,935 人 死亡 183 人

【大船渡地区】 大阪指揮支援隊 (3/12～30)

(山形県及び高知県隊)

《総数》 《救出人員》

505 隊 生存 8 人
2,084 人 死亡 24 人

【陸前高田地区】 東京指揮支援隊 (3/12～30)

(福井県、千葉県、埼玉県、宮崎県隊)

《総数》 《救出人員》

1,091 隊 生存 1 人
4,122 人 死亡 164 人

航空部隊
(23機)

防災ヘリ：北海道・埼玉県・静岡県・富山県・岐阜県・兵庫県・石川県・島根県・宮崎県・三重県・高知県・長崎県 (12機)

消防ヘリ：東京消防庁(4)・横浜市消防局(2)・静岡市消防局・浜松市消防局・広島市消防局・名古屋市消防局・北九州市消防局 (11機)

消防機械器具等の支援状況

No.	提供消防本部等 支援資機材等	盛岡 消防本部	一関市 消防本部	奥州金ヶ崎 消防本部	花巻市 消防本部	北上 消防本部	遠野市 消防本部	二戸 消防本部	名古屋市 消防局	大阪府隊 (大阪市)	青森県 消防長会	合計
1	小型ポンプ				1		1			1		3
2	ホース65mm	60	35		20			11	70	23	117	336
3	ホース50mm	10	15		10	10		12	30	201		288
4	管そう65mm							3				3
5	空気呼吸器	4	5	10	3							22
6	空気呼吸器用ポンペ	55										55
7	循環式酸素呼吸器					3						3
8	循環式酸素呼吸器用ポンペ	2										2
9	酸素ポンペ(10ℓ)				1		1					2
10	バックボード一式					1						1
11	発電機	2										2
12	投光器	2										2
13	防火衣ズボン		5	5		5						15

※ 緊急消防援助隊・大阪府隊(大阪市)からの支援は、提供消防車両(12台)の積載資機材で本表計上以外に多数あり。

消防機械器具等の支援後の状況

No.	支援先消防本部 支援資機材等	釜石大槌消防本部		久慈消防本部		大船渡消防本部		陸前高田市消防本部	
		要望	支援	要望	支援	要望	支援	要望	支援
1	小型ポンプ	1	1			2	2		
2	ホース65mm	208	209	12	—	30	37	70	90
3	ホース50mm	40	238	19	10			30	40
4	管そう65mm		3						
5	空気呼吸器	21	22	1	—				
6	空気呼吸器用ポンペ	45	45	4	—			10	10
7	循環式酸素呼吸器	11	3						
8	循環式酸素呼吸器用ポンペ	12	2						
9	酸素ポンペ(10ℓ)			4	2				
10	バックボード一式			1	1				
11	発電機			3	—			2	2
12	投光器			5	—			2	2
13	無線機(150Hz)	32	—						
14	防火衣ズボン							10	15

その他の物資の支援状況

No.	支援物資	提供元 盛岡消防本部	岩手県	株式会社 アシックス	互光商事 株式会社	東京サラヤ 株式会社	福岡消防局 救急隊有志	合計
1	編み上げ靴(足)			100				100
2	食料品等(段ボール箱詰め)						3	3
3	衣類(段ボール箱詰め)				4		2	6
4	水(1箱:2ℓペット6本入り)		30					30
5	水(1箱:0.5ℓペット24本入り)		3					3
6	長机	8						8
7	パイプ椅子	6						6
8	アルファーマ(1箱:50食入り)	46						46
9	米(60kg袋)	2						2
10	手指消毒薬(本)					100		100
11	N95マスク(1箱25枚入り)					200		200
12	アルコールガーゼ(1箱12パック入り)					40		40

※ 互光商事(株)から提供の「衣類」は、消防学校に配送を依頼した。

その他の物資の支援状況

(盛岡消防本部で配送した分)

No.	支援物資	支援先消防本部	久慈消防本部	宮古消防本部	釜石大槌消防本部	大船渡消防本部	陸前高田市消防本部	一関市消防本部	奥州金ヶ崎消防本部	花巻市消防本部	北上消防本部	遠野市消防本部	二戸消防本部	盛岡消防本部	合計
1	編み上げ靴(足)				68		32								100
2	食料品等(段ボール箱詰め)						3								3
3	衣類(段ボール箱詰め)						2								2
4	水(1箱:2ℓペット6本入り)				10	10	10								30
5	水(1箱:0.5ℓペット24本入り)				1	1	1								3
6	長机						8								8
7	パイプ椅子						6								6
8	アルファーマ(1箱:50食入り)	10	22												32
9	米(60kg袋)	1	1												2
10	手指消毒薬(本)		10	10	10	10	10	7	7	7	7	7	7	7	99
11	N95マスク(1箱25枚入り)		20	20	20	20	20	14	14	14	14	14	14	14	198
12	アルコールガーゼ(1箱12パック入り)	8	8	8	8	8	8								40

※ 東京サラヤ(株)から提供のNo.10~12の物品は、各消防本部に配付のほか、消防学校に提供した。

※ 3月22日にアルファーマを秋田県隊(宮古派遣)に14箱提供した。